

日本のロータリーは外国人留学生を  
支援しています

2024-25



### 事業のシンボルマーク

重なり合うハートは「ロータリアン」と「奨学生」です。

外国人留学生の支援・交流を通じて国を超えた  
信頼関係を築き、世界の平和を願う“心”を育てるといふ、  
事業創設の願いが込められています。

手は、そうした“心”を生み出すと同時に、  
当事業がロータリアンの手で支えられていることを示しています。



公益財団法人  
ロータリー米山記念奨学会  
ロータリー日本国内全地区合同プロジェクト



この冊子には、写真・イラスト、主な外国人留学生のポートレートが掲載されています。  
中国工場の生産能力を向上させるための技術支援プロジェクトの推進に貢献しています。

RYS. 98T. 2024-09



ロータリー米山記念奨学事業

# 豆辞典

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会

## 事業のあゆみ

- 1952 ● 東京RCが奨学事業の構想を立案
- 1953 ● 「米山基金」の募金開始
- 1954 ● 奨学生第1号のソムチャード氏がタイより来日
- 1957 ● 新組織「ロータリー米山奨学委員会（委員長：小林雅一氏）」を結成
- 1958 ● 新組織初の奨学生8人を採用
- 1959 ● 世話クラブ制度設置
- 1960 ● 「ロータリー米山記念奨学会」と改称
- 1967 ● 「財団法人ロータリー米山記念奨学会」設立
- 1971 ● カウンセラー制度設置
- 1972 ● 米山功労者制度の設定
- 1978 ● 特別寄付金への免税措置の認可を得る
- 1983 ● 台湾米山学友会（扶輪米山会）正式発足
- 1985 ● 国内初の米山学友会（関東）が誕生
- 1989 ● 4月採用から元ロータリー所在国からの留学生へ門戸を開く  
● 韓国米山学友会正式発足
- 1999 ● 4月採用から全ての国・地域が対象となる
- 2001 ● 日本政府から留学生交流功労団体として表彰される
- 2002 ● 4月採用から指定校・大学推薦制度を全国で施行
- 2004 ● RI理事会で米山記念奨学事業が賞賛を受ける
- 2005 ● 4月採用から採用数・奨学金額を縮減
- 2006 ● 制度改編・新制度発足「現地採用奨学金」「地区奨励奨学金」
- 2007 ● 日本全地区によるロータリーの多地区合同奉仕活動としての手続が完了
- 2008 ● ホームカミング制度がスタート
- 2009 ● 中国米山学友会設立
- 2010 ● 中国・韓国の学部生に応募資格が与えられる
- 2012 ● 「公益財団法人ロータリー米山記念奨学会」となる  
● タイ米山学友会設立
- 2013 ● よねやま親善大使制度スタート  
● ネパール米山学友会設立
- 2014 ● モンゴル米山学友会設立
- 2016 ● ソウル国際大会にブース出展、初の分科会開催  
● スリランカ米山学友会設立  
● マレーシア米山学友会設立
- 2017 ● ミャンマー米山学友会設立  
● 財団設立50周年
- 2018 ● 財団設立50周年記念式典
- 2023 ● ベトナム南米山学友会設立



米山梅吉氏 (1868-1946)



第1号奨学生、タイのソムチャード氏 (1929-90)



財団設立50周年記念式典



米山基金の構想を  
発表した古澤丈作氏  
(1881-1955)



全国組織となって初めて  
採用された奨学生たち



米山奨学生学友会（関東）  
創立総会



政府からの表彰状 (2001)



ソウル国際大会米山分科会

## 背景

- 1945 ● 第二次世界大戦終戦
- 1946 ● 米山梅吉氏逝去
- 1947 ● ポールハリス氏逝去
- 1949 ● 日本のロータリーが国際ロータリーに復帰
- 1951 ● サンフランシスコ講和条約調印
- 1954 ● 国費外国人留学生制度開始
- 1956 ● 経済白書「もはや戦後ではない」
- 1960 ● 新・日米安全保障条約調印
- 1961 ● 東京で国際大会開催
- 1964 ● 東京オリンピック
- 1970 ● 大阪万国博覧会
- 1972 ● 日中国交正常化
- 1975 ● 米山週間を4月に決定
- 1978 ● 東京で国際大会開催
- 1980 ● 米山週間を4月から10月に変更
- 1983 ● 米山週間が米山月間(10月)になる  
● 「留学生受け入れ10万人計画」発表
- 1985 ● つくば万博
- 1989 ● ソウルで国際大会開催
- 1991 ● バブル経済崩壊
- 1995 ● 阪神・淡路大震災
- 2001 ● アメリカ同時多発テロ事件発生
- 2003 ● 在日留学生10万人突破
- 2004 ● 大阪で国際大会開催
- 2005 ● ロータリー100周年  
● 愛・地球博(愛知万博)
- 2008 ● 「留学生30万人計画」発表  
● 米金融危機
- 2010 ● 第2750地区に東京米山友愛RC創立
- 2011 ● 東日本大震災
- 2012 ● 第2750地区に東京米山ロータリーEクラブ2750創立  
● バンコクで国際大会開催
- 2013 ● ロータリー世界平和フォーラム広島開催  
● 第2770地区にさいたま大空RC創立
- 2016 ● 熊本大地震  
● ソウルで国際大会開催
- 2020 ● 新型コロナウイルス感染症の流行  
● 日本のロータリー100周年
- 2024 ● 能登半島地震

## 設立趣意書

財団法人 ロータリー米山記念奨学会

この法人は、主としてアジア諸国、又はその他のロータリー所在国の学生又は学者に対し、わが国において勉強又は研究するための奨学金を支給し、よってロータリーの理想とする国際理解と親善に寄与することを目的として設立する。

この法人は、昭和27年<sup>\*1</sup>に東京ロータリー倶楽部が設定し、昭和32年に全国のロータリークラブに参加を求めて以来、逐年発展し、今や在日全ロータリークラブの共同事業となり、国際留学生に対する奨学金の支給を通じて、所期の目的たる国際理解と親善にも多大の成果を収めつつある、ロータリー米山記念奨学会の事業と財産を継承し、法人化によってその基礎を確立し、今後一層奨学事業の発展を期するため設立されるものである。

この法人は、全国ロータリークラブの寄付を主たる財源とし、ロータリー会員によって運営され、ロータリー目的達成に寄与することを目的としている。

昭和42年

<sup>\*1</sup> 原文では「昭和24年」と記されているが、正しくは「昭和27年」であるため、修正して表記した。

## ロータリー米山記念奨学事業とは？

日本のロータリー全地区による国際奉仕事業です。日本で学ぶ外国人留学生に奨学金を支給し、支援することにより、日本と世界との平和の懸け橋になる人材を育てています。



### 事業の使命

将来、日本と世界とを結ぶ「懸け橋」となって国際社会で活躍し、ロータリー運動の良き理解者となる人材を育成することです。これは、ロータリーの目指す“平和と国際理解の推進”そのものです。

## なぜ、外国人留学生を支援するのか？



米山基金の構想を発表した古澤文作会長

この事業は1952年、東京ロータリークラブ（RC）が発表した「米山基金」に始まります。日本のロータリーの創始者である故・米山梅吉氏の生前の功績を讃え、後世まで残るような有益な事業を行いたい——。東京RCが設立したのは、海外から優秀な学生を日本に招き勉学を支援する奨学金事業でした。その背景には、二度と戦争の悲劇を繰り返さないために、“平和日本”を世界に伝え、国際親善と世界平和に寄与したいという、戦後のロータリアンたちの強い願いがありました。

## 米山梅吉氏(1868 - 1946)

東京・芝田村町生まれ。19歳で渡米、帰国後は三井銀行入行。遣米使節団の一員としてアメリカ滞在中、ダラスRC会員だった福島喜三次氏と出会い、1920年、日本で最初のロータリークラブ、東京RCを創立します。24年には日本初の信託会社、三井信託株式会社を設立し初代社長に就任。晩年は三井報恩会を通じて社会・医療・文化事業を支援したり、私財を投じて緑岡小学校と緑岡幼稚園を設立し、教育にも献身しました。“何事も人々からしてほしいと望むことは人々にもその通りせよ”。これは梅吉氏の願いでもあり、生涯そのものでした。



- 1868 (0歳) 2月4日、大和国高取藩 和田竹造の三男として東京に生まれる
- 1872 (4歳) 父竹造死去。母の郷里 静岡県三島に移る
- 1883 (15歳) 沼津中学を2年で中退。上京し、銀座江南学校に入学
- 1886 (18歳) 東京英和学校(青山学院の前身)へ入学
- 1887 (19歳) 米山家に養子として入籍、渡米。在米8年間、カリフォルニア州ベルmont・アカデミー、オハイオ州ウェスレアン大学、ニューヨーク州シラキュース大学で修学(法律専攻)
- 1895 (27歳) 日本へ帰国
- 1896 (28歳) 米山はる(春子)と結婚
- 1897 (29歳) 三井銀行に入社
- 1918 (50歳) アメリカ視察中、ダラスRCの会員である福島喜三次を訪問
- 1920 (52歳) 日本初のロータリークラブ、東京ロータリークラブを設立し、初代会長に就任
- 1924 (56歳) 三井信託株式会社創立、取締役社長に就任 RIからスペシャルコミッショナーに任命(1924-26)
- 1926 (58歳) アジア初のRI理事に就任(1926-27)
- 1928 (60歳) 第70地区ガバナー(1928-31)。紺綬褒章受章
- 1934 (66歳) 財団法人三井報恩会 理事長
- 1937 (69歳) 青山学院緑岡小学校と幼稚園を創立。梅吉は小学校の校長に、はる夫人は幼稚園園長に就任
- 1940 (72歳) 日本のロータリー解散
- 1946 (78歳) 4月28日 逝去

## ロータリー米山記念奨学金の特長

交流を重視しています。奨学生は毎月1回以上、世話クラブの例会に出席し、会員との交流によって日本の社会を知り、ロータリーの奉仕の精神について学びます。奨学期間終了後は米山学友会に入会したり、「ロータリー学友」として国際ロータリーのコミュニティに参加することができます。



### POINT 1 世話クラブ・カウンセラー制度

奨学生一人ひとりに地区内のロータリークラブが「世話クラブ」となり、世話クラブの会員が「カウンセラー」となって日常の相談役をつとめます。奨学期間中、奨学生は世話クラブから奨学金を受け取り、交流します。

### POINT 2 民間最大の国際奨学事業

2024 学年度の奨学生数は926人、事業費は15億6百万円(2023-24年度決算)と、外国人留学生を対象とする民間奨学金では国内最大規模です。これまでの累計奨学生数は24,133人(2024年7月現在)、その出身国は世界133の国と地域に及びます。



## 毎年の寄付で事業を運営

2023-24年度の寄付金収入は14億4,568万円と、前年度から約2,300万円増加しました。一方、奨学金をはじめとする事業費支出が増加しているのは、主に奨学生数が増えたことによるものです。皆さまからの寄付金のほとんどは奨学金に、そのほか、奨学生・学友関係費、地区・世話クラブへの補助費、事業部門の事務局人件費などの事業費に使われています。なお、当会では財政の健全性・透明性を確保するため、公認会計士による外部監査として、毎月全伝票のチェックを受けています。

### 収入の部

(単位：千円)

科目	2023-24	2022-23
寄付金収入	1,445,683	1,422,915
普通寄付金	410,403	409,748
特別寄付金	1,035,280	1,013,168
配当金	156,600	194,130
利息収入	22,680	20,765
収入合計	1,624,963	1,637,810

### 支出の部

(単位：千円)

科目	2023-24	2022-23
事業費	1,506,429	1,440,121
奨学金	1,257,770	1,222,070
奨学生・学友関係費	51,162	44,531
地区関係補助費	57,360	51,188
世話クラブ関係補助費	52,395	39,806
広報活動・募金推進費	16,997	13,276
人件費	59,308	57,848
借室料	11,436	11,402
管理費	44,740	43,083
支出合計	1,551,169	1,483,204

当期正味財産増減額	73,794	154,605
-----------	--------	---------

## 基本財産・特別積立資産の推移

(2003~23年度)

- 基本財産
- 奨学資金特別積立資産
- 奨学事業安定積立資産
- 流動資産ほか

(単位：百万円)

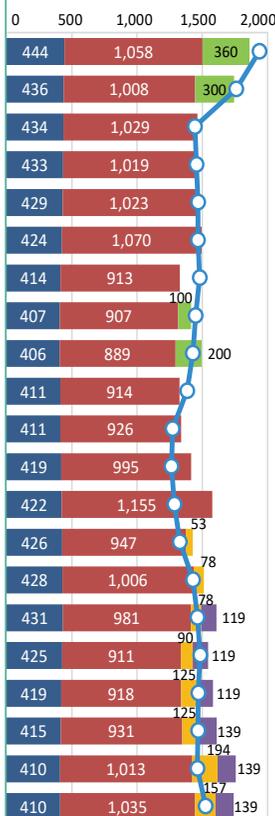


## 寄付金と奨学金・事業費の推移

(2003~23年度)

- 普通寄付金
- 特別寄付金
- 特別積立資産取崩
- 配当金
- 奨学事業安定積立資産取崩
- 奨学金・事業費

(単位：百万円)



### 奨学事業安定積立資産とは？

公益法人には、公益目的事業に係る収入が事業費を超えてはならない（収支相償）という制約があります。よって、寄付金収入の増加による黒字決算分を「奨学事業安定積立資産」（2016年6月理事会で設置承認）に積み立て、奨学事業のために計画的に使用しています。

## 学部・修士・博士課程ロータリー米山記念奨学金

大学・大学院生の留学生が対象の代表的なプログラム。  
採用者の9割以上を占めます

**月額** 学部課程：10万円 修士・博士課程：14万円

**期間** 課程修了までの最長2年間

**募集方法** 指定校推薦制度

**対象者**

- 指定校に在籍する正規留学生
- 採用時に各課程の最終学年、もしくはその一つ前の学年に在籍
- 45歳未満

## 地区奨励ロータリー米山記念奨学金

高専専攻科・専修学校高度専門士課程(A)、短大・高専・専修学校・外国人留学生研修機関(B)の留学生が対象

**月額** A：10万円 B：7万円

**期間** A：課程修了までの最長2年間 B：1年間

**募集方法** 指定校推薦制度

**対象者**

- 指定校に在籍する40歳未満の留学生  
(在留資格「留学」「文化活動」「研修」、または難民・避難民の認定を受けた方)

**その他** Bは採用枠1人につき2人採用可

## クラブ支援ロータリー米山記念奨学金

現役奨学生の期間延長プログラム。世話クラブが申請し、延長期間の奨学金の半額をクラブが負担します

**月額** 学部課程：10万円 修士・博士課程：14万円

**期間** 6カ月と1年の選択制

**募集方法** 世話クラブ推薦制度

**対象者**

10月採用：8/15 応募締切  
4月採用：10/15 応募締切

**その他**

- 本制度による延長を受け付ける地区に限る
- 地区奨励、海外学友会推薦奨学生は対象外

## 海外応募者対象ロータリー米山記念奨学金

日本での留学校が決まっている外国人が、来日前に海外から個人応募できる予約型のプログラム

**月額** 学部課程：10万円 修士・博士課程：14万円

**期間** 原則2年間

**募集方法** 公募制

**対象者** 申請時に日本以外の国に居住し、日本の大学・大学院に学位取得を目的として入学する者

**その他**

- 初年度のみ片道渡航費の実費を補助する
- 各地区1人は割当数以外で採用可

## 海外学友会推薦ロータリー米山記念奨学金

海外学友会が募集・選考して日本へ送り出すプログラム。  
上級研究者が対象です

**月額** 14万円 ※往復渡航費、宿舍手当の補助等あり

**期間** 最長1年間

**募集方法** 台湾・韓国の各学友会選考委員会による募集・選考

**対象者** 現在は台湾・韓国のみ実施。博士号を取得し、日本留学を希望する上級研究者を対象とする

**その他** 台湾から2人、韓国から1人枠

## Q 危機管理への対策は？

ロータリー米山記念奨学会では、2024年6月に危機管理規程を制定しました。奨学生に関わるハラスメントや事故が発生した場合、地区ガバナー及び地区危機管理委員会と、当会とが共同して対応します。また、①当会役員、ガバナー、クラブ会長、地区米山奨学委員長を被保険者とする賠償責任保険、②現役奨学生を被保険者とし、世話クラブ例会出席・オリエンテーション・終了式における傷病へ対応できる傷害保険にも加入しています。なお、当会事務局では奨学生のための専用相談窓口も設置しています。

## 地区の奨学生割当数（2025 学年度）

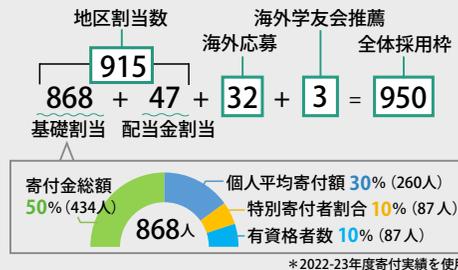
- ・割当数以外の採用もあるため、地区奨学生数とは異なります
- ・2025 学年度は、地区に割り当てる915 人のほか、海外学生会推薦奨学生3 人、海外応募者対象奨学生32 人を加えた950 人枠が全体採用数です

地区	都道府県・市	2025	2024	前年度比
2500	北海道東部	10	11	-1
2510	北海道西部	21	18	3
2520	岩手県・宮城県	15	11	4
2530	福島県	21	17	4
2540	秋田県	10	9	1
2550	栃木県	23	22	1
2560	新潟県	27	24	3
2570	埼玉県西北	16	17	-1
2770	埼玉県南東	38	36	2
2790	千葉県	31	30	1
2800	山形県	15	12	3
2820	茨城県	32	28	4
2830	青森県	13	10	3
2840	群馬県	29	25	4
2580	東京都・沖縄県	44	44	0
2590	神奈川県（横浜市・川崎市）	38	38	0
2600	長野県	17	18	-1
2610	石川県・富山県	21	21	0
2620	静岡県・山梨県	29	27	2
2630	岐阜県・三重県	18	17	1
2750	東京都（北マリアナ諸島他）	45	53	-8
2760	愛知県	53	51	2
2780	神奈川県（横浜市・川崎市以外）	32	31	1
2640	大阪南部・和歌山県	21	22	-1
2650	福井県・京都府・奈良県・滋賀県	60	55	5
2660	大阪北部	55	51	4
2670	愛媛県・香川県・高知県・徳島県	24	20	4
2680	兵庫県	25	26	-1
2690	岡山県・島根県・鳥取県	25	22	3
2700	福岡県・長崎県・佐賀県	27	28	-1
2710	広島県・山口県	26	22	4
2720	熊本県・大分県	20	18	2
2730	鹿児島県・宮崎県	16	14	2
2740	長崎県・佐賀県	18	15	3
計		915	863	52

## 年間カレンダー：奨学生が決まるまで

### 6月 奨学会で地区割当数を決める

寄付金収入予測に基づき全体採用数を決定します  
(2025学年度：950人枠)



### 7月 地区で指定校と被推薦者数を決める

- ・地区米山選考委員会が指定校を毎年選定します
- ・同委員会では、説明会等で学校へ要望を伝え、奨学生にふさわしい留学生を推薦してもらうよう努めています

### 8月 募集スタート

奨学会から指定校へ通知するほか、ホームページで指定校・募集要項を発表します

### 8～10月 指定校での学内選考と申込み

奨学会で申込みを受け付け書類をチェック  
応募締切：10月15日

### 11～1月 書類選考・面接試験

地区ごとに面接委員オリエンテーションを実施し、全国共通の基準にしたがって面接選考します



### 12～3月 合否発表

地区の報告順に学校専用画面で「合格内定」「不合格」を発表。当理事会承認後、3月下旬に合格通知を学校経由で送付します

### 4月 オリエンテーション

世話クラブ・カウンセラーとの初顔合わせ。確約書にサインし正式に米山奨学生となります

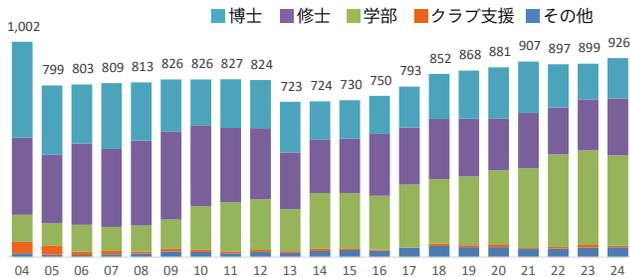
## 国・地域別奨学生数(2024年7月現在) \*累計数順

アアジア州 北・南アメリカ州 ヨーロッパ州・NIS諸国 アフリカ州 大洋州

順位	国・地域	奨学生	累計	順位	国・地域	奨学生	累計	順位	国・地域	奨学生	累計
1	中国	377	8,514	46	ルーマニア	0	13	90	イラク	0	2
2	韓国	119	4,857	46	セネガル	0	13	90	エクアドル	0	2
3	台湾	26	3,617	48	コートジボワール	0	12	90	エルサルバドル	0	2
4	ベトナム	135	1,520	48	タンザニア	0	12	90	グアテマラ	0	2
5	マレーシア	28	1,103	50	イスラエル	1	11	90	ドミニカ共和国	0	2
6	インドネシア	42	549	50	エチオピア	1	11	90	パラグアイ	0	2
7	タイ	12	387	50	ニュージーランド	0	11	90	ホンジュラス	0	2
8	モンゴル	28	382	53	ポーランド	1	10	90	アゼルバイジャン	0	2
9	パングラデシュ	14	381	53	チュニジア	1	10	90	クロアチア	0	2
10	ネパール	27	374	55	コロンビア	1	9	90	ジョージア	0	2
11	スリランカ	13	323	55	フィジー	0	9	90	スロバキア	0	2
12	ミャンマー	20	266	57	シリア	3	8	90	セルビア	0	2
13	インド	9	149	57	スイス	0	8	90	タジキスタン	0	2
14	米国	7	128	57	コンゴ民主共和国	0	8	90	デンマーク	0	2
15	フィリピン	2	98	60	ベネズエラ	0	7	90	ノルウェー	0	2
16	ブラジル	1	93	60	モロッコ	0	7	90	ペラルーシ	0	2
17	カンボジア	3	91	62	フィンランド	1	6	90	北マケドニア共和国	0	2
18	イラン	4	75	62	サウジアラビア	0	6	90	旧ユーゴスラビア共和国	0	2
19	ラオス	1	68	62	チリ	0	6	90	ガボン	0	2
20	ロシア	0	62	62	ボリビア	0	6	90	ガンビア	0	2
21	トルコ	4	58	62	ザンビア	0	6	90	リビア	0	2
21	エジプト	3	58	62	ベナン	0	6	90	リベリア	0	2
23	ドイツ	7	52	62	マダガスカル	0	6	90	南アフリカ	0	2
24	メキシコ	3	47	69	オーストリア	0	5	90	ソロモン諸島	0	2
24	フランス	2	47	69	オランダ	0	5	115	ギリシャ	1	1
26	英国	2	41	69	ベルギー	0	5	115	ボルトガル	1	1
27	ケニア	1	39	69	トンガ	0	5	115	アルジェリア	1	1
28	パキスタン	3	37	73	コスタリカ	1	4	115	ブルンジ	1	1
29	イタリア	1	35	73	キルギス	1	4	115	クウェート	0	1
30	ウズベキスタン	5	33	73	ルワンダ	1	4	115	キューバ	0	1
31	シンガポール	0	32	73	パレスチナ	0	4	115	ハイチ	0	1
32	カナダ	2	27	73	アルバニア	0	4	115	バハマ	0	1
33	ペルー	0	26	73	トルクメニスタン	0	4	115	アイルランド	0	1
34	ナイジェリア	1	24	73	ブルガリア	0	4	115	アルメニア	0	1
35	スペイン	0	20	73	ラトビア	0	4	115	エストニア	0	1
36	ガーナ	1	19	73	リトアニア	0	4	115	ギニアビサウ	0	1
36	オーストラリア	1	19	73	スーダン	0	4	115	コンゴ共和国	0	1
38	アフガニスタン	0	18	83	マリ	1	3	115	セーシェル	0	1
39	アルゼンチン	0	17	83	モザンビーク	1	3	115	トーゴ	0	1
39	スウェーデン	0	17	83	ヨルダン	0	3	115	中央アフリカ	0	1
41	カザフスタン	2	16	83	チェコ	0	3	115	ツバル	0	1
41	ウガンダ	0	16	83	ハンガリー	0	3	115	ニューカレドニア	0	1
43	カメルーン	0	15	83	エリトリア	0	3	115	ミクロネシア	0	1
44	ウクライナ	2	14	83	シエラレオネ	0	3				
44	バハニューギニア	0	14	90	イエメン	0	2	計	133の国と地域	926	24,133

\*無国籍(4)を含む

## 米山奨学生数の推移(2004-24 学年度)



## 米山学友を中心に発足したクラブ

クラブ名	地区	加盟承認	例会開催日
台北東海RC	3482	1995.01.31	木12:00(第1・2・4) *例会は日本語で実施
台中文心RC	3461	2007.03.16	第1・第3水 18:30 *例会は中国語・日本語対応可
東京米山友愛RC	2750	2010.03.16	水19:30(第1・3・5) 土10:30(第2・4)
東京米山ロータリーEクラブ2750	2750	2012.06.21	日20:00(オンライン)
さいたま大空RC	2770	2013.11.25	土18:30 *財団学友と米山学友により設立
茨城ロータリーEクラブ	2820	2019.05.27	第1・第3土19:00 (オンライン)
東京麹町スターロータリー衛星クラブ	2580	2022.04.26	第2火・第4水20:00 (オンライン)
宝塚ユニバースロータリー衛星クラブ	2680	2023.03.16	火19:00(オンライン)

## ロータリアンになった米山学友



302人  
(事務局把握分)

<出身国・地域別 TOP3>  
台湾:87人 韓国:72人 中国:71人

### ☆ガバナーになった米山学友



林 隆義氏 故人  
(1977-78/京都西南RC)

1997-98年度ガバナー  
第3650地区(韓国)



許 國文氏  
(1975-77/徳島RC)

2005-06年度ガバナー  
第3490地区(台湾)



林 華明氏  
(1984-86/東京世田谷RC)

2015-16年度ガバナー  
第3522地区(台湾)

第5代

よねやま親善大使のご紹介

よねやま親善大使は、日本全国の地区を訪問し、スピーチと交流によって米山記念奨学事業の理解を深めるPR活動をしています。地区の行事やIMなどのスピーカーにぜひお呼びください！

陳 瑤 さん (2012-14 / 四日市東RC)



中国出身。大手企業勤務。2024年度第2750地区米山学友会アドバイザー。中国国家衛生健康委員会と厚生労働省、各医科・薬科大学のトップ層会談や医学術交流において通訳を担当。愛称は「マリオ」さん。

ウェンブウェベ スマナサラ さん (2018-20 / 京都市中RC)



スリランカ出身。一燈園生活研究所 研究員。「NPO アショーカー」を設立、子どもの教育を支援。外国人学生へ日本語、文化・技術を教え、異文化理解促進、平和で幸せな世界をつくる活動に尽力している。愛称は「スマン」さん。

イメン ジェブリ さん (2019-21 / 西宮RC)



チュニジア出身。医薬品会社の研究開発チームでグローバルリサーチコーディネーターとして勤務。英会話教育などのボランティア活動や、SNSを活用し外国人に向けて日本の魅力を発信するなど、精力的に活動中。

ホームカミング制度で学友を招待することもできます！

活躍する元米山奨学生(学友)を招待し、現在の活躍をスピーチしてもらうことで、地区内の米山記念奨学事業に対する理解を深めていただく制度です。

- ・国内外で活躍する学友を、1地区につき年間2人まで
- ・1人につき上限25万円の実費補助あり



制度の詳細や申請書ダウンロードはこちら



米山学友からの寄付金 (累計)

133,052,892円  
(2024年6月末現在)

左記とは別に、東日本大震災義援金約760万円、熱海市砂災害義援金約150万円等が寄せられ、当会経由で被災地区へ送金しました。

能登を  
応援

- ▶ 1975年以前に日本で学んだベトナム出身の米山学友等から1,907,841円の寄付
- ▶ 台湾米山学友会から1,000,000円の寄付
- ▶ スリランカ米山学友会から101,148円の寄付

博士号取得者数

4,140人 / 24,133人  
(申請ベース。奨学期間以外の取得を含む)



博士号を取得した奨学生・学友には、名前入りの腕時計を差し上げています(要申請)

出身国・地域別	人数
1 中国	1,598人
2 韓国	1,357人
3 台湾	647人
4 バングラデシュ	93人
5 ベトナム	51人

在日外国人留学生関連 DATA

2023年5月1日現在の留学生数は279,274人と、コロナ禍前の水準へ急速に回復しつつある。留学生全体のうち、当会奨学金の主な対象となる高等教育機関在籍者は188,555人となっている。

年	留学生総数	国費・政府派遣・私費留学生内訳			在籍機関内訳	
		国費留学生数	外国政府派遣留学生数	私費留学生数	高等教育機関	日本語教育機関
2017年	267,042人	9,166人	3,760人	254,116人	188,384人	78,658人
2018年	298,980人	9,423人	3,733人	285,824人	208,901人	90,079人
2019年	312,214人	9,220人	3,541人	299,453人	228,403人	83,811人
2020年	279,597人	8,761人	3,206人	267,630人	218,783人	60,814人
2021年	242,444人	8,197人	3,170人	231,077人	201,877人	40,567人
2022年	231,146人	8,924人	3,008人	219,214人	181,741人	49,405人
2023年	279,274人	9,182人	2,981人	267,111人	188,555人	90,719人

高等教育機関における国・地域別留学生は中国が46.6%を占め、ベトナム、ネパールの順に多い。

- 1 中国 87,789人 (46.6%)
- 2 ベトナム 22,353人 (11.9%)
- 3 ネパール 14,437人 (7.7%)

「2023(令和5)年度外国人留学生に籍状況調査結果」(日本学生支援機構)より

## 活躍する米山学友

### 船舶用スクリューで世界一に

#### 林 允進さん

(台湾出身 1979-80/大宮南RC)

東京大学で工学博士号を取得。86年に般若科技公司を創業、小型船舶スクリューの世界シェア1位に。94年「ベスト若手企業家」として選出。妻の病気を機に13年、鑄造技術を活かした安全な鉄瓶を製造する「太古鉄器」を創設。20年、アルミ合金ボートを開発する「大方船舶」を設立。09-10年度 台中RC 会長、AKS 会員。



### ウガンダの未来のために

#### スチュアート マクブヤ センパラさん

(ウガンダ出身 2001-02/ 鹿沼RC)

アジア学院（栃木県）で農村指導について学び帰国。NGO「ウガンダ意識向上協会（CUFI）」代表。紛争やエイズで親を失った子どもの支援、貧困集落の教育、高齢者の生活支援や農園運営に尽力。国民が食料に困ることなく、自立した生活を送るための農場を作ることを夢としている。



### 米山学友として4人目のガバナーに

#### ラスマナ センダリウスさん

(インドネシア出身 1992-94/長岡西RC)

国際ロータリー第3410地区ガバナーノミネー（2026-27年度ガバナー）。長岡技術科学大学大学院卒業後、東京エレクトロンに入社、世界各地での勤務を経て、三洋電機インドネシア営業部長となる。現在、Pt. Panca Kusuma Rayaの専務取締役。2022-23年度ジャカルタメンテンRC会長、2023-25年度同地区ガバナー補佐。



これまでに巣立った2万人以上の元米山奨学生は、世界各地で活躍しています

### ネパールの農業発展と日本との関係強化

#### ラム チャンドラ ブサルさん

(ネパール出身 1999-2000/北条RC)

農業博士。ネパール米山学友会終身会員。JICA研修生同窓会（JAAN）会長。日・ネパール友好の象徴として大統領公邸とゴダバリ市に日本の桜計80本を植樹したほか、「日本から学ぶ国づくりのための人材育成」をテーマに国際セミナーを開催。JAANは令和5年外務大臣表彰を受賞。



### 看護学界を率いるグローバルリーダー

#### 金 曾任さん

(韓国出身 1997-99/東京東久留米RC)

順天郷大学校教授。優れた教育と研究により2024年、教育部長官賞受賞。2つの国際学術誌編集委員長としても活躍。大阪市立大学、東京大学と共同研究を行い日本との交流を続けている。18-19年 韓国女性健康看護学会長。24-25年 韓国看護科学会理事長。24-26年 韓国母子保健学会理事長。



### モンゴルの社会問題の解決に向けて

#### ヒシグトフトフ エンフジンさん

(モンゴル出身 2016-18/長岡RC)

長岡大学卒業後、日本のコンサルティング会社勤務を経て帰国。2019年からJICA（独立行政法人国際協力機構）のプロジェクトに参画しており、ウランバートル市における障害者の社会参加促進計画や、モンゴル国内における障害者就労支援制度構築など、さまざまな社会問題の解決に向けた活動に取り組んでいる。



## 学友会について

期間終了後は必ず学友会に！

米山学友会は、学友(元奨学生)を中心とする同窓会組織です。日本に33(34ロータリー地区)、海外に10、計43の学友会があります。

- ✓ 奨学期間終了後も、転居・就職・転職などの都度、米山奨学会のHPから情報更新するよう、学友に奨励してください。
- ✓ 奨学会登録住所により、該当する学友会から学友へ案内が届きます。会員として所属できる学友会は原則として一つですが、イベント参加は自由です。
- ✓ 米山学友会に入会するためには「入会申込書」の提出が必要です。奨学会ホームページの「奨学生・学友の窓口」にログインすると、各学友会の連絡先一覧を見ることができます。

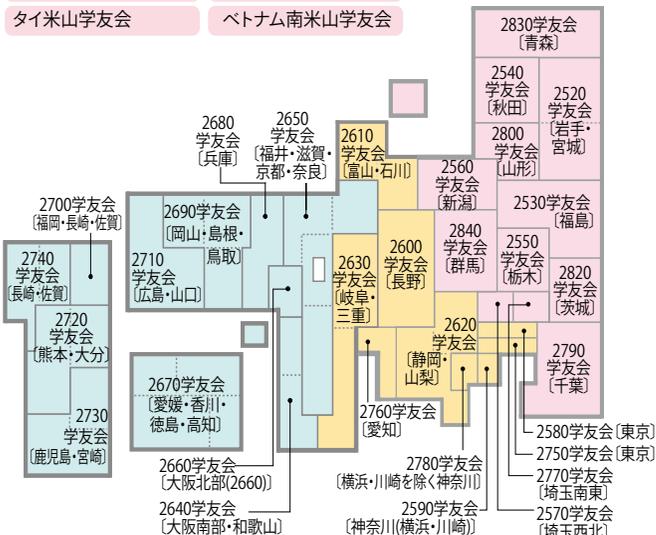
### 海外

台湾米山学友会  
 北部地区  
 中部地区  
 南部地区  
 正式名称:  
 (社) 中華民國扶輪米山會  
 韓国米山学友会  
 中国米山学友会(上海・華北)  
 タイ米山学友会

ネパール米山学友会  
 モンゴル米山学友会  
 スリランカ米山学友会  
 マレーシア米山学友会  
 ミャンマー米山学友会  
 ベトナム南米山学友会

### 国内

2500 & 2510  
 学友会  
 (北海道)



## 学友会の活動紹介【海外編】

### モンゴル

2014年に6番目の海外学友会として発足。24年で創立10周年を迎えました。7月には「学友からロータリアンへの親孝行」というテーマで記念式典が催され、約140人が出席。これまでの活動を振り返り、感謝に溢れた会となりました。



### 台湾

2009年に「日本人若手研究者奨学金」を設立し、24年までに累計61人の日本人を支援。日本留学フェアへ出展し、台湾で米山奨学金のPRもしています。



### 韓国

2016年から毎年、韓国へ留学中の日本人を奨学支援しています(24年度8人、累計50人)。そのほか、帰国学友の歓迎会も行っています。



### マレーシア

学友の知識や技術を社会に還元するための教育プログラムを実施。日本語教育や労働倫理を学ぶ講座を開講しました。



### 中国・上海(大連支部)

学友が資金を出し合って農地を借り、野菜や花を育て、自閉症の子どもたちが自然に触れる機会を提供しています。



## 学友会の活動紹介【国内編】

### 第 2560 地区 新潟

夏の納涼会を兼ねた懇親会で学友とロータリー会員が交流



### 第 2570 地区 埼玉

秩父市にあるロータリーの森の清掃と整備活動に参加



### 第 2580 地区 東京



40周年記念総会・講演会  
国際ロータリー 第2580地区 米山学友会

2024年に創立40周年を迎えた国内最初の学友会。記念総会後の祝賀会では、学友が母国の踊りや得意な楽器演奏を披露!

### 第 2620 地区 静岡・山梨

ベトナムの小・中学校へ毛布の提供と医療支援を実施



### 第 2660 地区 大阪

米山勉強会やメンター制度で先輩が奨学生をサポート



### 第 2710 地区 広島・山口

平和研修を企画し、学友・奨学生と平和を考える時間を共有



### 第 2700 地区 福岡

九州4地区合同事業のポリオ根絶の啓発活動に参加



## 寄付の種類

米山奨学会への寄付は2種類です。この事業は皆さまからの毎年の寄付で運営されています。また、地区の奨学生数はほぼ寄付額で決まりますので、継続的なご支援をお願いいたします。

安定財源として、各クラブが決定した金額を会員数分、毎年全クラブから納入いただいています。

### 普通寄付金

全国平均 **4,909** 円

個人・法人・クラブからの任意寄付。金額に決まりはなく、ロータリーアン以外の方からもお受けします。

### 特別寄付金

全国平均 **12,384** 円

## 寄付をするには

- 所属クラブがとりまとめて下記口座へ送金後、寄付金送金明細をお送りください
- クラブを経由せず、直接当会へ送金も可能です。事前に事務局 (p34) までご連絡ください
- クレジットカードはお取り扱いしていません

寄付金送金明細  
ダウンロードや  
手順はこちら→



三井住友銀行 京橋支店

普通預金 0920373

口座名義：公益財団法人ロータリー米山記念奨学会

## Q なぜ普通寄付金が必要なのですか？

当事業は、毎年いただく寄付金だけで成り立っています。特別寄付金は任意寄付なので、年間約900人へのほる奨学金の安定財源として普通寄付金が必要です。また、1967年に財団法人の認可を申請した際、普通寄付金による一定収入が見込めると文部省(当時)を説得し、国内全クラブから普通寄付の確約をもらうことを条件に設立許可を得た経緯があるためです。

## 寄付に対する表彰制度

米山へのご寄付は個人・法人・クラブそれぞれに累積し、一定金額に達した時点で表彰させていただきます。「達成クラブ」以外は、すべて特別寄付金が対象です。\*2023年7月改定

### 個人寄付への表彰（対象：特別寄付金）

累計額	表彰名	表彰品
3万円	準米山功労者	なし
10万円	第1回米山功労者	感謝状
20万～90万円	(以降10万円毎に) 第2回～9回 米山功労者マルチプル	感謝状 <b>NEW!</b> +50万円のみ ピンバッジ(銀)
100万～390万円	第10回～ 米山功労者メジャードナー	感謝状 +100万円毎に ピンバッジ(金)
400万円～		感謝状 +100万円毎に クリスタル盾

\* 累計10万円以上は10万円ごとに感謝状を贈呈します。加えて、累計50万円以上は銀色のピンバッジ\*2023年度より新設、100万円以降は100万円ごとに金のピンバッジ(400万円以上はクリスタルの盾)が贈られます

### 法人寄付への表彰（対象：特別寄付金）

累計額	表彰名	表彰品
5万円	準米山功労法人	なし
50万円	米山功労法人	感謝状
100万円～	(以降100万円毎に) 米山特別功労法人	感謝状と盾

### クラブへの表彰

累計額	表彰名	表彰品
100万円毎	米山功労クラブ	感謝状
1000万円毎	達成クラブ	感謝状
-	クラブ創立記念特別寄付	盾(10万円以上の場合)

\* 「米山功労クラブ」はクラブ扱い・個人・法人すべての特別寄付金が対象  
\* 「達成クラブ」は普通寄付金・特別寄付金の合計金額が対象

表彰品が不要な場合は、クラブ事務局へお申し出ください

## 米山記念奨学会への 寄付は、寄付金控除 の対象です！



ロータリー米山記念奨学会は内閣府より「公益財団法人」の認定を受けているため、当会への寄付は①所得税、②法人税の税制優遇が受けられます。③相続税も非課税となります。

- 「税額控除」も選ぶことができます  
従来の「所得控除」に加えて「税額控除」のいずれか有利な方式を選択いただくことができます。
- 普通寄付金分も申告用領収証を発行します  
クラブからの申請が必要です。

### 1 個人として寄付をした場合（AorB）

「所得控除」と「税額控除」のいずれかを選択し、確定申告によって、納める所得税が減少します。東京都にお住まいの方は、個人都民税の寄付金控除も受けることができます。

#### A 所得控除なら・・・

$$\left\{ \text{課税所得} - \frac{\text{寄付金額} - 2\text{千円}}{\text{所得の40\%を限度}} \right\} \times \text{税率} = \text{納める所得税}$$

#### B 税額控除なら・・・

$$\left[ \text{控除額} (\text{所得税額の25\%を限度}) \right] \times \text{税率} = \text{納める所得税}$$

$$\text{所得税額} - \frac{\text{寄付金額} - 2\text{千円}}{\text{所得の40\%を限度}} \times 40\% = \text{納める所得税}$$

どのくらい減税できますか？ 最大で寄付金額の約4割、所得税が減少します！

年間の課税所得額750万円の方が計10万円を寄付した場合

A 所得控除：98,000円 × 23%<sup>※1</sup> = 22,540円

B 税額控除：98,000円 × 40% = 39,200円

※1 所得税率は、課税所得額によって5%～45%の7段階に区分されています。詳しくは国税庁のホームページをご確認ください

\* 寄付金控除を受けるためには確定申告が必要です  
\* 他の控除等により変動します。計算例は参考にとどめてください

## 2 法人として寄付をした場合

一般の寄付金の損金算入限度額とは別枠で損金算入することができます。これにより、法人税額が軽減されます。限度額は、その法人の資本や所得の金額によって異なります。詳しくは各法人の経理担当部門に確認するか、国税庁の「特定公益増進法人に対する寄附金」のページをご覧ください。

## 3 遺言による寄付をする場合

生前に遺言書を作り、所定の手続きで当会へ遺産を寄付するご意思を示された場合、遺贈した財産は相続財産から控除され、相続税額が軽減されます。また、相続人が相続によって取得した財産を10カ月以内に寄付した場合も、寄付した財産に相続税が課税されません。

次世代の留学生支援・人材育成のため、遺産計画の際には、米山記念奨学会へのご寄付も検討いただければ幸いです。

### 申告用領収証の発送はいつ？

1年間(1~12月)に特別寄付をした方へ、翌年1月末日まで(確定申告に間に合うよう)に、申告用領収証と税額控除に係る証明書(写)をロータリークラブを通じてお届けします。法人の場合は、ご寄付いただいた都度、申告用の書類をお送りしています。

### 「紺綬褒章」の公益団体に認定

当会は2018年、内閣府賞勲局より「紺綬褒章」の公益団体認定を受けました。個人では500万円以上、団体・企業等は1,000万円以上をご寄付いただいた方で定められた条件を満たす場合に、紺綬褒章の授与申請が可能です。紺綬褒章の申請に向けたご寄付を検討されている場合は、あらかじめお申し出ください(分納も可)。詳しくは当会事務局まで。



画像は内閣府 HP より

## 地区別寄付実績【2023-24年度】

2023-24年度の個人平均寄付額は17,293円と、統計開始以降2番目に高い結果となりました。特別寄付者割合<sup>注</sup>の全国平均は、過去最高の昨年と同値で47.3%でした。

注：寄付者割合は「特別寄付(個人)をした会員数」を「地区会員数(2024年1月1日現在)」で割った数値です

地区	特別寄付		個人平均寄付額(円)
	法人	個人(%)	
2760 愛知県	229	35.5	36,935
2660 大阪北部	109	75.2	28,501
2590 神奈川県(横浜市・川崎市)	123	79.7	28,232
2770 埼玉県南東	35	66.4	27,853
2650 福井県・京都府・奈良県・滋賀県	228	82.9	24,251
2820 茨城県	90	70.5	22,114
2780 神奈川県(横浜市・川崎市以外)	50	62.3	19,513
2840 群馬県	66	84.7	19,476
2550 栃木県	24	73.4	18,483
2580 東京都・沖縄県	28	26.3	17,958
2750 東京都(北マリアナ諸島他)	71	44.9	16,923
2610 石川県・富山県	24	31.6	16,851
2560 新潟県	150	63.9	16,789
2680 兵庫県	21	42.7	16,203
2790 千葉県	61	39.4	15,952
2640 大阪南部・和歌山県	8	56.6	15,254
2670 愛媛県・香川県・高知県・徳島県	16	34.2	15,046
2620 静岡県・山梨県	129	71.9	14,537
2690 岡山県・島根県・鳥取県	32	39.4	14,262
2700 福岡県・長崎県・佐賀県	8	45.0	14,182
2530 福島県	3	48.6	14,083
2710 広島県・山口県	29	41.0	13,420
2600 長野県	18	20.7	13,171
2570 埼玉県西北	4	36.9	12,869
2510 北海道西部	70	43.0	12,263
2740 長崎県・佐賀県	4	17.3	11,669
2800 山形県	30	35.0	11,410
2630 岐阜県・三重県	25	40.3	11,086
2730 鹿児島県・宮崎県	9	30.1	10,577
2720 熊本県・大分県	6	40.4	9,637
2830 青森県	0	41.0	9,569
2540 秋田県	2	27.8	8,856
2520 岩手県・宮城県	3	20.0	8,165
2500 北海道東部	12	18.6	6,573
<b>2023-24年度 全国平均</b>	<b>1,717</b>	<b>47.3</b>	<b>17,293</b>

## よくあるご質問

### Q 申告用領収証を紛失しました

当会へご連絡いただければ再発行します。その際、領収証に「再発行」と記されます。

### Q 退会した会員の寄付実績を、他会員に引き継ぐことはできますか？

配偶者や子どもなどご家族に限り、寄付実績の譲渡が可能です。引き継ぎを希望する場合は、ご寄付の際の送金明細に記載しご連絡ください。

### Q 会員ごとの寄付実績を知りたいのですが

個人の寄付額はホームページに掲載していません。eメールか FAXでお送りしますので、寄付担当者までご連絡ください。eメール: kifu@rotary-yoneyama.or.jp

### Q 普通寄付も控除の対象になりますか？

クラブ事務局からの申請により、普通寄付金分の申告用領収証を発行することができます。締切は毎年 11 月末日です。申請には、会員氏名を入力したデータと、当会ホームページからのアップロードが必要です。

#### ご注意ください！

- クラブの会費から普通・特別寄付金を拠出している場合、
- ①「個人事業主」様は、個人の事業所得計算上、クラブ会費が「必要経費」にならないため、確定申告時に寄付金控除ができません
  - ②「法人事業者」様は、法人所得の計算上、クラブ会費が「交際費」としてすでに損金算入されているため、寄付金の領収証を確定申告に使用することはできません

### Q 寄付の締め切りはいつですか？

個人の確定申告用領収証は毎年12月末日、ロータリー年度は6月末日までの入金を区切りとしています。

### Q 奨学金は例会で手渡しせず、銀行振込でも良いのですか？

米山奨学金は長年、例会での手渡しを原則としていましたが、多額の現金を持ち歩くリスクを鑑み、2023年4月から銀行振込も可としました。ただし、奨学生には従来通り、月1回以上の例会出席が義務付けられています。これまでと同様、クラブ全体で奨学生を受け入れ、交流を深めていただくようお願いいたします。

### Q 奨学期間が終わったら連絡がありません

学友の中には、仕事や研究で成果をあげてからでなければ、連絡をしづらいと考える人がいます。また、国によってはLINE やGmail が受信できず、日本にいた時のように連絡が取れない場合もあります。世話クラブ側も、定期的に週報を送ったり、周年行事に招待するなど、交流を続ける働きかけをお願いします。

### Q 中国人奨学生の割合は増えていますか？

米山奨学生における中国国籍の割合は、留学生の出入国に世界的影響を及ぼしたコロナ禍に微増したものの、この10年間は約40%と大きな増減はありません。指定校に在籍する留学生の55%が中国人ですが、各地区では「1カ国に偏らないように推薦して」などの要望を出し、選考においては優秀性のみならず、国籍バランスや中国国内の出身地域が多様になるよう、さまざまな配慮をしています。

### Q 経済的に貧しい日本人は対象になりませんか？

当財団は1967年の設立趣意書に基づき、一貫して外国人留学生を対象としています。グローバル補助金・地区補助金で日本人学生の支援が可能です。また、国による「高等教育の修学支援新制度」では、低・中間所得層の学生への学費減免や給付型奨学金（返済不要）を授けることができます。このほか、被災・家計急変時の支援制度（給付／貸与型奨学金）、JASSO 災害支援金、大学独自の奨学金などもあります。

## Q 世話クラブへの補助金はありますか？

奨学生1人につき年間6万円(2023学年度から増額)を毎年7月に世話クラブへ送金します。奨学生の例会食事代、『ロータリーの友』購読料、行事参加費など、奨学生のためにお使いください。特に、カウンセラー個人の経済的負担が大きくなるようご配慮ください。

## Q 他のロータリー学友との違いは？

ローターアクトやインターアクト、ライラをはじめとする多くの「ロータリー学友」がいます。下記はその中から、留学支援に関わるものについて解説します。

### ロータリー平和フェロー【ロータリー財団およびロータリー日本財団】

平和と開発の分野でキャリアをめざす人のための全額支給奨学金。ロータリー平和センター提携大学で学ぶ最高130人が、毎年世界中から選ばれます。修士号取得プログラム(15～24カ月)と専門能力開発修了証プログラム(オンラインを含む1年間)があります。

### ロータリー奨学生【ロータリー財団およびロータリー日本財団】

グローバル補助金による奨学金は、重点分野のいずれかに関連する研究のため、大学院または同等の研究機関における1～4年間の留学を支援します。日本からは年間約40～50人を送り出しています。また、地区補助金による奨学金を提供する地区もあります。

### ロータリー青少年交換学生【国際ロータリー】

15～19歳の学生を対象(年齢設定は地区決定)とする交換留学プログラムです。世界で約9,400人が参加。長期交換(1年間)は複数のホストファミリー宅に滞在しながら、現地の学校に通います。短期交換(数日～数カ月間)は、学校の長期休み中に行われます。

### ロータリー米山記念奨学生【ロータリー米山記念奨学会】

日本のロータリー独自の多地区合同活動として、在日外国人留学生を対象とし奨学金を支給しています。奨学生数は年間約900人、日本のロータリアンとの心の交流によって、将来、日本と世界とを結ぶ懸け橋となる人材を育てます。

## さまざまなロータリー関連団体

### 公益財団法人米山梅吉記念館

米山梅吉氏の遺徳を偲び、その偉業を顕彰することを目的として昭和44年に開館。館内は梅吉氏の生涯と日本のロータリーの歩みが展示されているほか、ロータリーの文献資料を備えている。

【事業内容】米山梅吉記念館の運営／ロータリーの文献を蒐集、整理、保管／研修室の運営

米山梅吉記念館 \*10-16時、月曜休館  
〒411-0941 静岡県駿東郡長泉町土狩346-1  
電話:055-986-2946 FAX:055-989-5101



### 国際ロータリーのロータリー財団

ロータリー会員が、人びとの健康状態を改善し、質の高い教育を提供し、環境保護に取り組み、貧困をなくすことを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすることを使命とする。

【事業内容】地区補助金、グローバル補助金による奨学金、職業研修チーム、人道的プロジェクト／ロータリー災害救援補助金／ポリオプラス／ロータリー平和フェローシップ

国際ロータリー日本事務局(財団室)  
〒108-0073 東京都港区三田1-4-28 三田国際ビル24階  
RIJPNTRF@rotary.org 電話:03-5439-5805



### 公益財団法人ロータリー日本財団

ロータリー財団の協力財団。日本のロータリー会員は、日本財団を通じてロータリー財団に寄付をすることで税制上の優遇措置を受けることができる。

ロータリー日本財団 電話:03-5439-5806



### 公益財団法人ロータリー米山記念奨学会

勉強または研究のために来日し、大学等教育機関に在籍する外国人留学生に対して奨学金を支給し、よってロータリーの理想とする国際理解と親善に寄与することを目的とする。

【事業内容】奨学金の支給、その他この法人の目的を達成するために必要な事業

ロータリー米山記念奨学会  
〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階  
mail@rotary-yoneyama.or.jp  
電話:03-3434-8681 FAX:03-3578-8281



## よねやまの資料をご活用ください

### 動画で理解を深める

#### ☑ 「再会 in 関東」記録映像 2023年、6分 / 21分

2023年8月につくば市で開催された米山学友による世界大会「再会 in 関東」の記録映像。ダイジェスト&フルバージョン

#### ☑ 紺綬褒章受章学友 周 順圭氏 2023年11月、4分

紺褒章を受章した米山学友、周順圭氏の褒章伝達式と特別インタビューの映像

当会のYouTubeチャンネルで新しい動画を随時公開!ぜひ登録をお願いします

YouTubeページ  
はこちら→



### 冊子で事業の概要を知る

#### ☑ 豆辞典

ロータリアン必携の当冊子

リーフレット

#### ☑ リーフレット (日本語版/英語版)

簡単な事業紹介。一般の方々や新入会員に

#### ☑ 米山学友の群像

活躍する学友を紹介するvol.1~5、学友会特集号もあります



### ブース装飾やイベントなどに

#### ☑ ログ旗 (大 H210cm × W140cm・小 H135cm × W90cm)

地区大会の壇上掲揚や例会場でご使用いただけます

貸出 / ログ旗

#### ☑ タスキ 貸出

学友や奨学生が集まるイベントに

#### ☑ ポスター

新聞紙を広げた大きさのA1サイズ

#### ☑ スタンド式バナー 有料 8,300円

高200cm幅80cm(設置時)、  
巻き取り式でコンパクト収納

スタンド  
バナー



### インターネットで米山の情報をキャッチ!

#### ☑ ホームページ

最新の情報を掲載  
しています

ハイライトよねやま

寄付金納入明細表

奨学金情報

#### ☑ フェイスブック

米山のFacebookページに「いいね」をお願いします



キ  
リ  
ト  
リ

親愛なる皆様

## 米山記念奨学事業へご支援のお願い

ロータリー米山記念奨学会は、ロータリーの理想とする国際理解と国際親善に努め、海外からの留学生を支援し交流を深めることによって、国際平和の創造と維持に貢献することを目的としています。

当奨学会では、日本全国のロータリー会員からの寄付金を財源に、日本で学ぶ年間約900人の外国人留学生に奨学金を支給しており、その事業規模は14億円超と、国内最大級です。

ご寄付をされた方へのさまざまな表彰制度もあり、2023年度からは新たに、個人の特別寄付金が累計50万円に達した方への表彰品として、ピンバッジを贈呈しています。これを機に、米山功労者の回を重ねてのご支援を賜りますよう、あらためてお願い申し上げます。

公益財団法人 ロータリー米山記念奨学会

理事長 **若林 紀男**

(大阪東RC、RID2660 2003-04年度ガバナー)

- ・米山記念奨学会への寄付金は税制上の優遇措置を受けることができ、所得税・法人税・相続税の寄付金控除の対象となります。
- ・個人として特別寄付をされた方には、翌年1月末までにクラブ経由で申告用の書類を送付します。

特別寄付にご協力いただける方は、裏面の「寄付申込書」にご記入の上、点線部で切り取って所属クラブへご提出ください。

その他

資料のご案内

その他

寄付申込書

## 寄付申込書

申込日： \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会 御中

私は公益財団法人ロータリー米山記念奨学会の目的および事業に賛同し、米山記念奨学会に対して特別寄付をします。

金額： \_\_\_\_\_ 円

ご氏名： \_\_\_\_\_

所属：国際ロータリー第 \_\_\_\_\_ 地区

RC

寄付種別：  個人  法人

(法人寄付の場合は法人名をお書きください)

法人名： \_\_\_\_\_

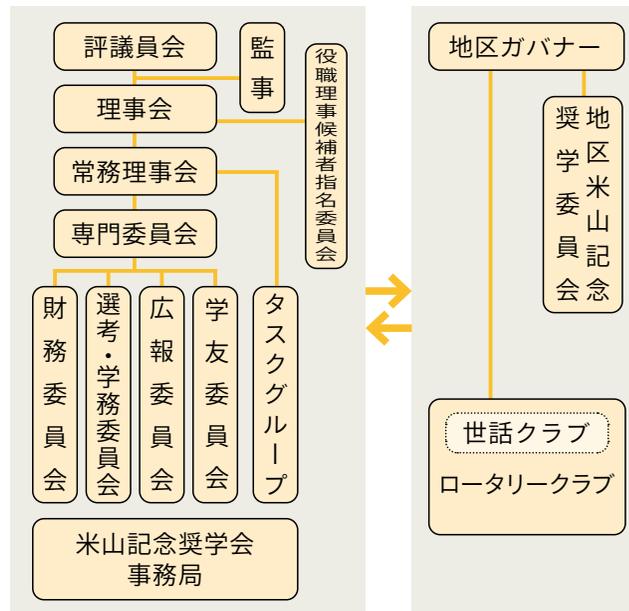
感謝状および表彰品を辞退される場合は、  
チェック✓を入れてください。

感謝状・表彰品を辞退します

寄付金は、所属のロータリークラブを通じてご送金ください

キ  
リ  
ト  
リ

## 事業の組織図



### 米山記念奨学会事務局職員

事務局長 峯 純子 事務局次長 野津 美由紀  
 管理Gr.リーダー 大庭 陽子 選考・学務 榎原 めぐみ  
 財務・経理 加藤 いずみ 選考・学務 高島 陽子  
 寄付・システム 森 尚子 選考・学務 岡庭久美子  
 学友 薄井 唯  
 アドバイザー 柚木 裕子 広報・企画 長尾 滉

### 米山記念奨学会事務局所在地

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会 事務局

〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 3階  
 電話：03-3434-8681 FAX：03-3578-8281

#### 交通アクセス

- ・都営地下鉄三田線『芝公園駅』A3 出口より、徒歩 1分
- ・都営地下鉄浅草線・大江戸線『大門駅』  
A3 または A6 出口より、徒歩 6分
- ・JR 山手線・京浜東北線『浜松町駅』  
南口より、徒歩 8分

Google地図は  
こちら→

